

第 29 回 心 筋 生 検 研 究 会

2007年11月30日（金）12:30～19:40

12月 1日（土） 9:00～12:45

エーザイ㈱名古屋コミュニケーションオフィス

名古屋市東区泉 2-13-23

（電話：052-931-1330 当日会場直通）

専 門 医 更 新：本研究会参加者は、日本循環器学会認定専門医更新のための単位（1単位）が受けられます。

発 表 時 間：【一般演題】 発表 8分・討論 5分
【特別演題】 発表 20分・討論 10分
* 演者の方は時間厳守でお願いいたします。

参 加 費：3,000円

発表ファイル受付：発表30分前までにUSBフラッシュメモリー（またはCD）を提出してください。
Mac, Vista の場合はご自身のノートパソコンをご持参ください。
発表枚数については特に制限いたしておりませんが、発表時間内に収まることを厳守してください。
会場内に顕微鏡を用意しておりますので、組織標本（プレパラート）をご持参ください。

ポスターセッション：11月30日（金）19:00～19:40

懇 親 会：11月30日（金）18:40から同会場で行います。

懇 親 会 参 加 費：2,000円

会長：森本 紳一郎（藤田保健衛生大学 医学部循環器内科）

事務局：第29回心筋生検研究会事務局

藤田保健衛生大学 循環器内科（加藤靖周）

〒470-1192 豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

TEL：0562-93-9298（医局直通） FAX：0562-93-2315

E-mail：shinkin@fujita-hu.ac.jp

11月30日(金)

開会の辞 12:30~12:35

一般演題(I) 12:35~13:27

座長 : 今中恭子(三重大学大学院 医学系研究科ゲノム再生医学講座)

加藤 茂(名古屋記念病院 循環器科)

1) 心室中隔欠損を伴った肺動脈閉鎖の一例

国立循環器病センター臨床検査部病理

○池田善彦、佐竹主道、松山高明、植田初江

2) 血栓形成機序が示唆された非弁膜症性心房細動の一例

愛媛県立中央病院 循環器科

○中村陽一、西山明子、泉 直樹、佐々木康浩、三好章仁、川田好高、
高木弥栄美、羽原宏和、松中 豪、垣下幹夫、鈴木 誠、風谷幸男

3) 飢餓誘発性オートファジーの心機能への影響と形態学的特徴

岐阜大学大学院医学系研究科 病態情報解析医学¹⁾、岐阜大学 再生医科学循環・呼吸病態学²⁾
岐阜大学 高次救命治療センター³⁾、兵庫県立尼崎病院⁴⁾

○金森寛充¹⁾、竹村元三²⁾、宮田周作³⁾、丸山留美²⁾、後藤和子²⁾、
荻野敦史²⁾、江崎正泰²⁾、中川宗大²⁾、李龍虎虎²⁾、牛越博昭²⁾、
清島 満¹⁾、湊口信也²⁾、藤原久義⁴⁾

4) CoQ10 投与により左室機能が著名に改善したミトコンドリア心筋症の一例

熊本大学医学部付属病院 循環器内科

○松澤泰志、杉山正悟、片山哲治、角田 等、海北幸一、小島 淳、
永吉靖央、山室 恵、小川久雄

一般演題(II) 13:27~14:19

座長 : 西川俊郎(東京女子医科大学 中央検査部病院病理科)

寺崎文生(大阪医科大学 第三内科)

5) 心筋組織修復におけるテネイシンCの役割 -テネイシンC過剰発現マウスを用いた解析-

三重大学大学院医学系研究科 修復再生病理学

○長野由佳、原 万里、Sara Ponce de Leon、浪方美幸、下條尚志、
吉田利通、今中一吉田恭子

6) 心臓特異的テネイシンC過剰発現マウスの作製

三重大学大学院医学系研究科修復再生病理学

○飛田理世、原 万里、下條尚志、Sara Ponce de Leon、浪方美幸、
西岡朋弘、吉田利通、今中一吉田恭子

7) 高血圧性心肥大及び線維化病変は可逆性か？

三重大学大学院医学系研究科修復再生病理学

○田中裕子、西岡朋弘、鈴木舞子、下条尚志、今中一吉田恭子

8) 心筋線維化の検出能 —心筋生検と心臓MRIの比較—

奈良県立医科大学 第1内科、坂口クリニック¹⁾

○尾上健児、岡山悟志、石神賢一、堀井 学、上村史朗、斎藤能彦
坂口泰弘¹⁾

一般演題(Ⅲ) 14:19~15:11

座長 : 植田初江(国立循環器病センター 臨床検査部病理)

佐藤 衛(岩手医科大学 第二内科)

9) 心不全にて発症した心アミロイドーシスの一例～治療経過と問題点の検討

東京医科大学病院 循環器内科

○迫田邦裕、渡辺雅貴、深澤伸也、宮城 学、近森大志郎、山科 章

10) 心内膜心筋生検における心アミロイド症の組織学的・免疫組織化学的検討 —追加評価報告—

東京女子医科大学病理、山口大学医学部構造制御病態学¹⁾

○河村俊治、西川俊郎、星井嘉信¹⁾、宇都健太、金井佐恵子、
石原得博¹⁾、小林慎雄

11) 拡張型心筋症左室形成術例における術中心筋生検の病理組織学的検討

医療法人社団松和会池上総合病院 心臓血管外科¹⁾、北海道大学病院 循環器外科²⁾、

東海大学 医学部 基礎医学系 医学教育情報学³⁾、

NTT東日本札幌病院⁴⁾ 心臓血管外科、同 病理科、

岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科⁵⁾

○志村信一郎¹⁾、松居喜郎²⁾、須藤幸雄¹⁾、滝上 剛⁴⁾、深田 靖²⁾、
松井欣哉²⁾、新宮康栄²⁾、春木康男³⁾、水無瀬昂⁴⁾、由谷親夫⁵⁾

12) 臨床経過において心筋肥大の著明な退縮が確認できた acromegalic cardiomyopathy の一例

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科、岡山理科大学理学部臨床生命科学科¹⁾

○村上正人、中村一文、大郷恵子、草野研吾、大江 透、由谷親夫¹⁾

休 憩 15:11~15:25

一般演題 (IV) 15 : 25 ~ 16 : 17

座長 : 田中道雄 (都立広尾病院 検査科病理)

矢崎善一 (国立病院機構松本病院 循環器科)

13) 発症前より経過観察し得た劇症型心筋炎の一剖検例

順天堂大学循環器内科、順天堂大学人体病理病態学¹⁾

○高木篤俊、鈴木宏昌、河合祥雄、山田京志、横山 健、正木克由規、
華藤芳輝、石田恵美、代田浩之、高瀬 優¹⁾、三谷恵子¹⁾、
松本俊治¹⁾

14) 急性壊死性好酸球性心筋炎の一剖検例

都立広尾病院検査科病理、都立墨東病院検査科病理¹⁾、都立墨東病院救命救急センター²⁾

○田中道雄、常深あきさ、井下尚子、藤 雅大¹⁾、川原 穰¹⁾、
照屋 陸²⁾、小林泰一郎²⁾

15) 劇症型好酸球性心筋炎の一例

長崎大学大学院 循環病態制御内科学、長崎大学大学院 リウマチ免疫病態制御学¹⁾、

長崎大学医学部歯学部附属病院 病理部²⁾

○恒任 章、河野浩章、金子匡行、米倉 剛、佐藤修身、田中協栄、
武野正義、小出優史、芦澤直人、瀬戸信二、矢野捷介、川上 純¹⁾、
林徳真吉²⁾

16) ステロイド単独投与が奏功した巨細胞性心筋炎と診断された一例

北里大学医学部循環器内科学¹⁾、清水厚生病院循環器内科²⁾、新潟大学医学部第一内科³⁾

○成毛 崇¹⁾、猪又孝元¹⁾、西井基継¹⁾、柳澤智義¹⁾、大坂 勤¹⁾、
品川弥人¹⁾、小板橋俊美¹⁾、竹内一郎¹⁾、竹端 均¹⁾、竹田定生²⁾、
大倉裕二³⁾、和泉 徹¹⁾

一般演題 (V) 16 : 17 ~ 17 : 09

座長 : 武田淳史 (群馬パース大学 保健科学部理学療法学科)

平光伸也 (藤田保健衛生大学 医学部循環器内科)

17) 心筋生検で診断に至った他臓器病変のない心サルコイドーシスの一例

北九州市立医療センター 循環器科

○河野俊一、関屋正俊、古財敏之、浦部由利

18) 心サルコイド症疑いで心筋生検された105例の再検討

国立循環器病センター心臓内科、RI 診断部、病理

○大江由紀子、中谷 敏、石田良雄、佐竹主道、松山高明、池田善彦、
植田初江

19) 心室頻拍を契機に診断し得た心 Fabry 病の一例

愛媛県立中央病院、熊本大学小児科¹⁾

○佐々木康浩、松中 豪、西山明子、泉 直樹、川田好高、高木弥栄
美、羽原宏和、垣下幹夫、中村陽一、鈴木 誠、風谷幸男、前田智治、
中村公俊¹⁾、服部希世子¹⁾

20) 肥大型心筋症におけるファブリー病の頻度：心内膜心筋生検による検討

国立病院機構松本病院 循環器科、信州大学 循環器内科¹⁾、赤坂関ロクリニック²⁾

○矢崎善一、笠井宏樹¹⁾、伊澤 淳¹⁾、池田宇一¹⁾、関口守衛²⁾

特別演題 17:09~17:39

座長 : 大川真一郎 (財団法人健康医学協会 霞が関ビル診療所)

「たこつぼ心筋症剖検例の病理組織学的検討」

順天堂大学循環器内科 ○山田京志、鈴木宏昌、河合祥雄、代田浩之

休 憩 17:39~17:50

特別講演 17:50~18:30

座長 : 森本紳一郎 (藤田保健衛生大学 医学部循環器内科)

「ファブリー病の病態と遺伝子変異」

明治薬科大学 分析化学 櫻庭 均 教授

ポスターセッション 19:00~19:40

座長 : 中村浩士 (山口大学 医学部器官制御医科学講座 循環病態内科学)

1) 拡張型心筋症 (DCM) と多発性嚢胞腎 (PKD) に合併した重症心不全の一部検例

国立循環器病センター病理、同心血管内科¹⁾

○佐竹主道、山中 太、松山高明、神津英至、池田善彦、植田初江、
佐田悠輔¹⁾、加藤倫子¹⁾、中谷武嗣¹⁾

2) 繰り返す心不全増悪に対して免疫吸着療法を施行した若年者重症拡張型心筋症の一例

慶應義塾大学医学部循環器内科¹⁾、同中央透析室²⁾、平塚市民病院循環器科³⁾

○伊藤博之¹⁾、長友祐司¹⁾、真野恵範¹⁾、栗田康生³⁾、松原 隆³⁾、
門川俊明²⁾、吉川 勉¹⁾、小川 聡¹⁾

- 3) イタリア・パドヴァ大学心臓血管病理マスターコース(2007)履修報告
東京女子医科大学病理学第一講座 ○河村俊治

12月1日(土)

一般演題(VI) 9:00~9:52

座長 : 布田伸一(東京女子医科大学 東医療センター)
猪又孝元(北里大学 医学部循環器内科学)

- 21) 拡張型心筋症の発症と進展機序に関する実験的検討
山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学、聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター¹⁾
○中村浩士、松嶋 敦、松崎益徳、加藤智啓¹⁾
- 22) 拡張型心筋症心筋におけるユビキチン-プロテアソーム系の発現亢進
- 左室形成術切除心筋の免疫組織学的検討および臨床指標との比較
大阪医科大学内科学 III、香川大学医学部第一外科¹⁾、葉山ハートセンター心臓血管外科²⁾、
心臓血管研究所病院心臓血管外科³⁾
大塚宏治、○寺崎文生、下村裕章、塚田 敏、大塚 薫、片嶋 隆、
藤田修一、神崎裕美子、堀井泰浩¹⁾、磯村 正²⁾、須磨久善³⁾、
北浦 泰
- 23) 治療に無反応であったヘモクロマトーシスによる心筋障害の一例
豊橋ハートセンター循環器内科
○寺本智彦、木下順久、児玉淳子、佐藤公洋、牧内雅信、羽原真人、
藤田浩志、飯塚卓夫、堀崎孝松、田中延宜、那須賢哉、木村祐之、
山城荒平、江原真理子、土金悦夫、朝倉恵子、寺島充康、松尾仁司、
松原徹夫、朝倉 靖、加藤 修、鈴木孝彦
- 24) 岩手県での心内膜心筋生検 2,500 例の現状
岩手医科大学 内科学第二講座・附属循環器医療センター¹⁾、日高見中央クリニック²⁾
○佐藤 衛¹⁾、瀬川郁夫²⁾、田代 敦¹⁾、齋藤秀典¹⁾、南 仁貴¹⁾、
盛川宗孝¹⁾、中村元行¹⁾

鼎 談 9 : 5 2 ~ 1 1 : 4 5 (うち 10 分間の休憩を含む)

座長 : 北浦 泰 (大阪医科大学 第三内科)

廣江道昭 (国際医療センター 腎臓・循環器科)

「心筋疾患を語る」

岡田了三 (群馬パース大学付属研究所)

関口守衛 (ドイツ文化会館 赤坂関口クリニック)

由谷親夫 (岡山理科大学 理学部臨床生命科学科)

一般演題 (VII) 1 1 : 4 5 ~ 1 2 : 3 7

座長 : 河合祥雄 (順天堂大学 循環器内科)

岡部眞典 (福岡県済生会福岡総合病院 循環器科)

25) 劇症化した慢性心筋炎と考えられた一例

兵庫県立尼崎病院循環器内科¹⁾、大阪医科大学附属病院循環器内科²⁾

○西 清人¹⁾、谷口良司¹⁾、西城さやか¹⁾、山根啓一郎¹⁾、
磯田 圭¹⁾、桑原康秀¹⁾、福原 怜¹⁾、宮本忠司¹⁾、佐藤幸人¹⁾、
藤原久義¹⁾、鷹津良樹¹⁾、寺崎文生²⁾

26) ミコフェノール酸モフェチルとステロイドによる免疫抑制療法が有効作用した慢性心筋炎の一例

東京女子医科大学東医療センター内科、病院病理科¹⁾

○岡島清貴、布田伸一、下倉和修、関川昭彦、生沼幸子、久保 豊、
高杉絵美子、堀田典寛、渡辺尚彦、大塚邦明、相羽元彦¹⁾

27) 実験的自己免疫性心筋炎に対する G-CSF の効果

京都大学大学院医学研究科循環器内科学

○島田佳奈、三神 優、岡部孝明、藤田正俊、岸本千晴

28) Becker 型筋ジストロフィーの一例

東京女子医科大学循環器内科¹⁾、病院病理科²⁾、第一病理³⁾、第二病理⁴⁾

○金井佐恵子^{1),4)}、宇都健太^{1),4)}、河村俊治³⁾、西川俊郎²⁾、
小田秀明⁴⁾、笠貫 宏¹⁾

閉会の辞 1 2 : 3 7 ~ 1 2 : 4 5